



# 長門の話題

## Topics

### みんなの笑顔写真でできた巨大モザイクアート ギネス世界新記録達成!

12月31日(木)、12万枚の顔写真で、金子みすゞをモチーフとした巨大モザイクアートを描くプロジェクトMギネスが、ついに完成しました。これは、長門商工会議所青年部等により組織する「みすゞ燦参SUN実行委員会」が企画したもので、全国から笑顔の写真を募集していました。



▲みすゞ燦参SUN実行委員会の河田委員長(写真左)と、小川認定員(写真右)

制作には222人のボランティアが参加。写真を100枚ごとにダンボールに貼り付け、できあがった1200枚のパネルを設計図どおりにアリーナに配置して完成させました。そして1月8日(金)、ギネス世界記録の認定式が行われました。挑戦した記録は「ライジエスト・フォト・モザイク(世界最大の写真によるモザイク画)」の、2008年にイギリスで制作された、枚数11万2896枚のアートです。

公式認定員の小川エリカさんを招いて行われた計測の結果、プロジェクトMの顔写真の枚数は12万枚、面積は1360.81平方メートルで、見事新記録達成となりました。小川さんは「この作品は大きなエネルギーと、作った人たちの思いが感じられます。近くで見ると、一人ひとりの表情がよく分かる素晴らしい作品ですね」と話されました。



### 油谷こどもミュージカル第8回定期公演 今年も感動をありがとう!

1月9日(土)、油谷こどもミュージカルの第8回目の定期公演がラポールゆやで行われました。今年の出し物は「南蛮人と子どもたち」と題した江戸時代の漁村を舞台にした南蛮人と村の子どもたちが繰り広げるファンタジックな物語。伊藤寿真男さんの指導のもと

と、市内の小学生から高校生まで39人の団員(内大人2人)が、厳しい練習を積んできました。公演を観覧した多くの市民が子どもたちの躍動感あふれるステージに胸を打たれました。カーテンコールでは子どもたちに惜しみない拍手が贈られていました。



### 第1回「仙崎魚市場びいびい朝市」

## びいびい朝市大にぎわい!

12月26日(土)、仙崎魚市場で鮮魚・活魚の直売会「第1回びいびい朝市」が開催されました。これは長門の新鮮な魚介を広く知ってもらおうと長門市水産物需要拡大総合推進協議会が主催したものです。とれたてのアジやタイ、イカなどが格安で販売されるとあって、販売開始前から買い求めるお客さんが殺到。販売



開始を告げる鐘の音とともに魚の争奪戦が始まり、1時間ほどでほぼ完売しました。またこの日はメダイのフライが先着200名に無料で配られたほか、水産加工品や野菜、花なども出品され、こちらも大盛況でした。この朝市は、今後も毎月第4土曜日の午前9時から同魚市場で開催されます。

## 威勢のよい掛け声響く

1月5日(火)、仙崎市場で初競り式が行われました。山口県漁協長門統括支店の津室運営委員長が、「水産のまち長門の活力を取り戻すため、皆さん一緒に頑張っていきましょう」とあいさつ。続いてあいさつに立った南野市長は、「念願の新年

場も大きな一歩を踏み出ししました。官と民とが一つになっただけでなく、勢いをとりもどきたいと思っています。お互い力を尽くしましょう」と述べました。式の後、初競りが始まり、場内に威勢のよい掛け声が響き渡りました。



## 巨大やぐら盛大に燃える

1月17日(日)、大日比地区のどんど焼きが大日比公会堂周辺で行われました。これは高さ約8mのやぐらに火をつけ、倒れた方角で今年の豊漁豊作を占うというものです。今年はやぐらが山側を向いて倒れたため、農作物の豊作が期待されるそうです。

## モチモチしておいしい！

今年から、学校給食での地産地消を進めようと「県産米粉入りパン」が県内小中学校の給食に使われることになり、1月8日(金)、県内のトップを切って仙崎小学校の給食に登場しました。

何ものつげずにパンの味を楽しみました。子どもたちは「お米の味がする！」「モチモチしておいしい！」と喜んで食べていました。この日のパンには長門市産米「日本晴」30%と県内産小麦「ニシノカオリ」70%が使用されたそうです。



## 三隅中藤永君が全国表彰

第59回「社会を明るくする運動」作文コンテストで、三隅中学校3年の藤永君が優秀賞の一つ「全国保護司連盟会長賞」を受賞。1月13日(水)に賞状の伝達式が三隅中学校で行われました。藤永君の作品は全国12万点の作品の中から選ばれました。



# 長門の People

俵山の綱引きチーム「俵山TC」(高木隆監督)が、昨年12月に行われた全日本綱引選手権大会山口県予選会で優勝し、3月に東京で行われる全国大会に出場します。予選会には山口市の「福島牧場」と「防府・光消防TC」が参加。「福島牧場」は過去に全国大会で準優勝や3位の経験を持ち、「防府・光消防TC」は昨年の優勝チームといずれも強豪でした。



熱のこもった練習風景

## ちよつと小耳に

## 綱引きで全国大会に挑む！

俵山TC

8人制の3セットマッチで、どちらかが4mを引き込むまで時間無制限で行われる過酷な戦い。総体重は3チームのなかで最軽量の「俵山TC」でしたが、体重差をもととせず、他の2チームに一度も引き込まれることなく、2試合とも2対0のストレート勝ちで優勝を決めました。チーム設立7年目、4回目の挑戦で獲得した念願の全国大会への切符。高木監督は、「1戦1戦大事に戦い、ベスト16となる決勝トーナメントに進出したいですね」と意気込みを話してくれました。大会に出場する選手は次のとおりです(敬称略)。河地茂一・福本道晴・増野亨・梅田信司・伊藤信弘・高木勇太・加藤広嗣・増野敏之・坂田美継・三浦浩一

## 多くの出会いがやりがいに

おおふか 大深 紀衣 さん(湯本観光ホテル西京勤務)

熱血！新鮮力



※仕事は 湯本観光ホテル西京で、お客様の迎えやお見送り、受付、宴会場での接客を担当しています。いつも笑顔での対応を心がけています。お客様から「楽しかったよ。また来るからよろしくね」と言われた時は、とてもうれしいですね。いろんな人たちとの出会いがある、とてもやりがいのある仕事です。

たチャーハンが得意です。好きなタイプは、おもしろい人が好きですね。※自由な一言 従業員一同心を込めておもてなしをします。ぜひ当ホテルにおこしください。

